

高野山大学履修規程

平成24年1月18日改定

(趣旨)

第1条 この規程は、高野山大学（以下「本学」という。）学則第14条及び第15条の規定に基づき、本学の卒業に必要な授業科目及び単位数並びに本学において取得できる教育職員免許状の種類及び教科、その他の資格等の履修に関し必要な事項を定めるものとする。

(教育理念及び教育目的)

第2条 文学部の教育理念及び教育目的は次のとおりとする。

(1)教育理念

弘法大師の精神に則り、「いのち」のあらゆる営みを尊び、人間とその環境の共存共生をはかり、諸民族諸地域の文化を理解し、新しい文化を創造して、社会に貢献する人間性豊かな人材を育成する。

(2)教育目的

- ①生命尊重の精神に基づき、人間の存在と叡知を敬い、文化の諸相を理解する能力を養う。
- ②地域社会および生活文化を重視し、その新しい発展に寄与する創造性を養う。
- ③専門的知識と実践的技能の修得を通して、社会に貢献する人間性を培う。

2 前項の教育理念・教育目的のもとに、密教学科において、密教の文化を以下のとおり総合的に学習する。

①密教学領域

弘法大師以来の真言密教を専門的に学び、教相と事相の二部門からなる真言宗学の学習とその伝統の継承を目指す。併せて密教の思想や歴史ならびに芸術に関する知識を国際的な視野に立って習得し、インドよりアジア諸地域に広がった密教や仏教の文化を学習する。

②人文学領域

広く日本及びアジア諸地域で培われてきた密教文化に対する基礎知識を養うとともに、日本文化とそれに影響を与えた様々な分野を学習する。

③スピリチュアルケア領域

真言密教の思想の実践応用として、医療・福祉・教育などの分野において現代社会が直面している「いのち」の諸問題をさまざまな視点から学習する。

(卒業に必要な授業科目及び単位)

第3条 卒業に必要な授業科目及び単位数は必修科目78単位、選択科目52単位、合計130単位以上を別表Ⅰにより修得しなければならない。

(開設授業科目及び単位数の公示)

第4条 毎年度開設する授業科目及び単位数については別表Ⅰによるほか、年度当初に公示する。

(受講登録)

第5条 授業科目の受講登録については、所定の手続を行わなければならない。

(履修する学期の指定)

第6条 別表Ⅰに掲げる授業科目は、原則として当該科目指定の年次に履修するものとする。指定された年次に履修できなかった場合は、卒業するまでに履修することができる。

(編入学)

第7条 本学に編入学した場合は、編入学前の大学等における修得単位を本学の修得単位として審査の上認定することができる。単位認定の取り扱い「高野山大学履修要項」に定める。

(教育職員免許状の種類及び教科等)

第8条 本学において取得できる教育職員免許状の種類・教科及び教育職員免許状の取得に必要な授業科目・単位数は、別表Ⅱのとおりとする。

(「高野山金剛峯寺・高野山大学書道師範」資格)

第9条 「高野山金剛峯寺・高野山大学書道師範」資格の取得に必要な授業科目・単位数は、別表Ⅲのとおりとする。

(社会福祉主事任用資格)

第10条 社会福祉主事任用資格の取得に必要な授業科目及び単位数は、別表Ⅳのとおりとする。

第11条 学外施設(高野山専修学院)における授業の単位取得について学外施設(高野山専修学院)において開講される授業科目については、高野山大学の必修科目及び選択科目として位置づける。したがって当該施設の科目を受講し、基準の評価を得ることにより、高野山大学の取得単位とする。履修の詳細については、『高野山大学履修要項』の(Ⅷ)に定める。

(その他)

第12条 この規程の運用について必要な事項は「高野山大学履修要項」による。

2 この規程に係る主管は教務課とする。

3 この規程の改廃は教授会の議を経るものとする。

附 則

1 この規程は、平成23年4月1日から施行する。

2 改正後の規程に係わらず、平成22年3月31日までに在学している学生は、なお従前の例による。

別表 I

備考の「半期」「通年」「前期」「後期」「1/4期」は授業科目の単位換算期間。

区分	科目名	授業科目名	単位	履修指 定年次	備考
必修科目 (78)	密教学基礎科目 (38)	【1年次履修科目 (20)】			
		「建学の精神」科目 (2)	空海の思想入門	2	1年次 半期
		語学科目 (2)	英語 I	2	1年次 通年
		導入科目 (4)	日本語	4	1年次 通年
		基礎講義 (8)	弘法大師伝	2	1年次 半期
			釈尊伝	2	1年次 半期
			現代思想	2	1年次 半期
			人間と宗教	2	1年次 半期
			漢文 I	2	1年次 前期
			漢文 II	2	1年次 後期
		【2年次履修科目 (18)】			
		語学科目 (2)	英語 II	2	2年次 通年
		講義 I (2+2+2+2+2)	密教学概論 I	2	2年次 前期
			密教学概論 II	2	2年次 後期
			仏教学概論 I	2	2年次 前期
			仏教学概論 II	2	2年次 後期
			密教史概説 I	2	2年次 前期
			密教史概説 II	2	2年次 後期
			仏教史概説 I	2	2年次 前期
			仏教史概説 II	2	2年次 後期
		2回生講読 (2+2)	祖典講読 I	2	2年次 前期
			祖典講読 II	2	2年次 後期
	密教学応用科目 (40)	【3年次履修科目 (20)】			
		3回生講読 (2+2)	祖典講読 III	2	3年次 前期
			祖典講読 IV	2	3年次 後期
		講読演習 (2+2+2)	密教学講読演習	2	3年次 半期
			仏教学講読演習	2	3年次 半期
			真言密教講読演習	2	3年次 半期
		講義 II (2+2+2)	密教学特殊講義	2	3年次 半期
			仏教学特殊講義	2	3年次 半期
			真言密教特殊講義	2	3年次 半期
		演習 I (4)	密教学演習	4	3年次 通年
		【4年次履修科目 (20)】			
		講読演習 (2+2)	密教学講読演習	2	4年次 半期
			仏教学講読演習	2	4年次 半期
			真言密教講読演習	2	4年次 半期
		講義 II (2+2)	密教学特殊講義	2	4年次 半期
			仏教学特殊講義	2	4年次 半期
			真言密教特殊講義	2	4年次 半期
			密教学演習	4	4年次 通年
		演習 II (4)	密教学演習	4	4年次 通年
		卒業論文 (8)	卒業論文	8	4年次 通年
	密教学学科科目	講義 I・講義 II	8	2～4年次	通年
	総合科目	総合科目	2	1年次～	半期
	企画科目	年度始めに公示する。	2	1年次～	
	語学科目	サンスクリット語 I	2	1年次～	通年
		サンスクリット語 II	2	2年次～	通年
		チベット語	2	1年次～	通年
		パーリ語	2	1年次～	通年
		英会話	2	1年次～	通年
		フランス語	2	1年次～	通年
		ドイツ語	2	1年次～	通年

選 択 科 目 (52)	健康実技 普通科目	中国語	2	1年次～	通年
		体育実技〔スポーツ〕	2	1年次～	通年
	教学実習科目	宗教思想史Ⅰ	2	1年次～	前期
		宗教思想史Ⅱ	2	1年次～	後期
		心理学Ⅰ	2	1年次～	前期
		心理学Ⅱ	2	1年次～	後期
		社会学Ⅰ	2	1年次～	前期
		社会学Ⅱ	2	1年次～	後期
		日本文学Ⅰ	2	2年次～	前期
		日本文学Ⅱ	2	2年次～	後期
		国文法Ⅰ	2	2年次～	前期
		国文法Ⅱ	2	2年次～	後期
		国語学Ⅰ	2	2年次～	前期
		国語学Ⅱ	2	2年次～	後期
		現代の人権	2	1年次～	半期
		日本国憲法	2	1年次～	半期
		情報処理	2	1年次～	通年
		梵字悉曇	2	1年次～	通年
		常用経典	2	1年次～	通年
		声明	2	1年次～	通年
		法式	2	1年次～	通年
		布教	2	1年次～	通年
	教育職員免許状関係科目	宗教学Ⅰ	2	2年次～	前期
		宗教学Ⅱ	2	2年次～	後期
		宗教史Ⅰ	2	2年次～	前期
		宗教史Ⅱ	2	2年次～	後期
		哲学方法論	2	3年次～	半期
		宗教学方法論	2	3年次～	半期
		インド・チベット文化特殊講義	2	3年次～	半期
		日本文学概論Ⅰ	2	2年次～	前期
		日本文学概論Ⅱ	2	2年次～	後期
		日本文学史概説Ⅰ	2	2年次～	前期
	書道師範関係科目	日本文学史概説Ⅱ	2	2年次～	後期
		漢文学概論Ⅰ	2	2年次～	前期
		漢文学概論Ⅱ	2	2年次～	後期
		国語学講義Ⅰ	2	2年次～	前期
		国語学講義Ⅱ	2	2年次～	後期
		日本文化特殊講義	2	3年次～	半期
		中国文化特殊講義	2	3年次～	半期
		日本文化講読演習	2	3年次～	半期
		中国文化講読演習	2	3年次～	半期
		漢字Ⅰ	2	1年次～	通年
		漢字Ⅱ	2	2年次～	通年
		かなⅠ	2	1年次～	通年
		かなⅡ	2	2年次～	通年
		篆刻	2	3年次～	半期
		条幅制作	2	3年次～	通年
		書道史〔中国〕	4	2年次～	通年
		書道史〔日本〕	4	2年次～	通年
	社会福祉主事関係科目	社会福祉概論Ⅰ	2	2年次～	前期
		社会福祉概論Ⅱ	2	2年次～	後期
		社会福祉各論Ⅰ	2	2年次～	前期
		社会福祉各論Ⅱ	2	2年次～	後期
		社会保障総論Ⅰ	2	1年次～	前期
		社会保障総論Ⅱ	2	1年次～	後期
		社会福祉援助技術論Ⅰ	2	3年次～	前期
		社会福祉援助技術論Ⅱ	2	3年次～	後期

自由科目（卒業要件に算入されません）					
	教 職 科 目	教職入門	2	1年次～	半期
		教育原論	2	1年次～	半期
		教育心理学	2	2年次～	半期
		教育社会学	2	1年次～	半期
		教育課程論	2	1年次～	半期
		宗教科教育法Ⅰ	2	2年次～	半期
		宗教科教育法Ⅱ	2	2年次～	半期
		宗教科教育法Ⅲ	2	3年次～	半期
		国語科教育法Ⅰ	2	2年次～	半期
		国語科教育法Ⅱ	2	2年次～	半期
		国語科教育法Ⅲ	2	3年次～	半期
		国語科教育法Ⅳ	2	3年次～	半期
		教育方法論	2	2年次～	半期
		情報技術論	2	2年次～	半期
		道德教育の研究	2	2年次～	半期
		特別教育活動指導	2	2年次～	半期
		生徒指導・進路指導	2	2年次～	半期
		教育相談	2	3年次～	半期
		教職実践演習（中・高）	2	4年次～	後期
		教育実習Ⅰ	2	3年次～	
		教育実習Ⅱ	2	4年次	
		教育実習の研究	1	3年次～	1/4期

自由科目（卒業要件に算入されません）					
就職支援プログラム 展開科目〔自由科目〕	就 職 ス キ ル 科 目	キャリアカウンセリングⅠ 〔寄附講座〕	2	1年次～	後期
		キャリアカウンセリングⅡ	2	2年次～	前期
		就職スキル講座	2	3年次～	前期

別表Ⅱ 教育職員免許状の取得に必要な授業科目及び単位数

1. 教科に関する科目

学科	教科・種類	免許法科目名・単位数	本学の科目名・単位数
密 教 学 科	宗 教	宗教学＝8単位必修	・宗教学Ⅰ (2) ・宗教学Ⅱ (2) ・人間と宗教 (2) ・宗教学方法論 (2)
	中学校1種 高等学校1種	宗教史＝8単位必修	・宗教思想史Ⅰ (2) ・宗教思想史Ⅱ (2) ・宗教史Ⅰ (2) ・宗教史Ⅱ (2)
		教理学、哲学 ＝8単位必修	・密教学概論Ⅰ (2) ・密教学概論Ⅱ (2) ・現代思想 (2) ・哲学方法論 (2)
		その他＝16単位選択	・密教史概説Ⅰ (2) ・密教史概説Ⅱ (2) ・仏教学概論Ⅰ (2) ・仏教学概論Ⅱ (2) ・仏教史概説Ⅰ (2) ・仏教史概説Ⅱ (2) ・仏教学特殊講義 (2) ・真言密教特殊講義 (2) ・密教学特殊講義 (2) ・インド・チベット文化特殊講義 (2) ・祖典講読Ⅰ・Ⅱ (4) ・仏教学講読演習 (2) ・真言密教講読演習 (2) ・密教学講読演習 (2)
		計40単位	
密 教 学 科	国語	国語学（音声言語 及び文章表現に関 するものを含む。） ＝8単位必修	・国語学Ⅰ (2) ・国語学Ⅱ (2) ・国文法Ⅰ (2) ・国文法Ⅱ (2)
	中学校1種	国文学（国文学史 を含む。） ＝8単位必修	・日本文学概論Ⅰ (2) ・日本文学概論Ⅱ (2) ・日本文学史概説Ⅰ (2) ・日本文学史概説Ⅱ (2) ・日本文学Ⅰ (2) ・日本文学Ⅱ (2)
		漢文学 ＝8単位必修	・漢文学概論Ⅰ (2) ・漢文学概論Ⅱ (2) ・漢文Ⅰ (2) ・漢文Ⅱ (2)
		書道（書写を中心 とする。）＝4単位必修	・漢字Ⅰ (2) ・漢字Ⅱ (2)
		その他＝8単位選択	・国語学講義Ⅰ (2)

		・国語学講義Ⅱ (2) ・日本文化特殊講義 (2) ・日本文化講読演習 (2) ・中国文化特殊講義 (2) ・中国文化講読演習 (2) ・かなⅠ (2) ・かなⅡ (2)
	計40単位	
密 教 学 科	国語 高等学校1種	国語学（音声言語 及び文章表現に関 するものを含む。） ＝8単位必修 国文学（国文学史 を含む。） ＝12単位必修 漢文学 ＝8単位必修 その他＝8単位選択
		・国語学Ⅰ (2) ・国語学Ⅱ (2) ・国文法Ⅰ (2) ・国文法Ⅱ (2) ・日本文学概論Ⅰ (2) ・日本文学概論Ⅱ (2) ・日本文学史概説Ⅰ (2) ・日本文学史概説Ⅱ (2) ・日本文学Ⅰ (2) ・日本文学Ⅱ (2) ・漢文学概論Ⅰ (2) ・漢文学概論Ⅱ (2) ・漢文Ⅰ (2) ・漢文Ⅱ (2)
		・国語学講義Ⅰ (2) ・国語学講義Ⅱ (2) ・日本文化特殊講義 (2) ・日本文化講読演習 (2) ・中国文化特殊講義 (2) ・中国文化講読演習 (2)
	計36単位	

2. 教職に関する科目

※印は単位修得要

免許法施行規則の科目名		単位	本学の授業科目名（単位数）	中学校	高校
教職の意義等に関する科目		2	教職入門（2）	※	※
教育の基礎理論に関する科目		6	教育原論（2）	※	※
			教育心理学（2）	※	※
			教育社会学（2）	※	※
教育課程及び指導法に関する科目	・教育課程の意義及び編成の方法	中	教育課程論（2）	※	※
	・各教科の指導法		宗教科教育法Ⅰ（2）	※	※
			宗教科教育法Ⅱ（2）	※	※
	・各教科の指導法	高	宗教科教育法Ⅲ（2）	※	
			国語科教育法Ⅰ（2）		※
			国語科教育法Ⅱ（2）		※
			国語科教育法Ⅲ（2）		※
		・教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。)	6	国語科教育法Ⅳ（2）	
	・道徳の指導法	教育方法論（2）	※	※	
		情報技術論（2）	※	※	
		道徳教育の研究（2）	※	※	
・特別活動の指導法		特別教育活動指導（2）	※	※	
生徒指導、教育相談及び進路指導に関する科目		4	生徒指導・進路指導（2）	※	※

		教育相談 (2)	※	※
教職実践演習	2	教職実践演習 (中・高) (2)	※	※
教育実習	中5	教育実習Ⅰ (2)	※	
・事前事後指導	高3	教育実習Ⅱ (2)	※	※
		教育実習の研究 (1)	※	※
中学校	31		35	37
高等学校	23			31 31

3. 教職基礎 (日本国憲法 (2 単位)、体育 (2 単位)、外国語コミュニケーション (2 単位)、情報機器の操作 (2 単位) を必修)

- ・日本国憲法 (2) は、日本国憲法 (2) を必修。
- ・体育 (2) は、体育実技 [スポーツ] (2) を必修。
- ・外国語コミュニケーション (2) は、英語Ⅰ (2)、英語Ⅱ (2)、のいずれかを必修。
- ・情報機器の操作 (2) は、情報処理 (2) を必修。

4. 介護等体験について

中学校の教育職員免許状を取得するには、7 日間の介護等体験を受けなければならない。

- ・特別支援学校で 2 日間
- ・社会福祉施設で 5 日間

別表Ⅲ 「高野山金剛峯寺・高野山大学書道師範」資格に必要な授業科目及び単位数

次の授業科目をすべて履修し、資格認定審査作品 2 点を最終年次に提出しなければならない。

	開講科目名	単位	履修年次
1	漢字Ⅰ	2	1 年次～
2	漢字Ⅱ	2	2 年次～
3	かなⅠ	2	1 年次～
4	かなⅡ	2	2 年次～
5	篆刻	2	3 年次～
6	条幅制作	2	3 年次～
7	書道史 [中国]	4	2 年次～
8	書道史 [日本]	4	2 年次～
	合 計	20	

別表Ⅳ 社会福祉主事任用資格に必要な授業科目及び単位数

次の授業科目の中から 3 科目以上履修しなければならない。

	指定科目名	開講科目名	単位	履修年次
1	障害者福祉論	社会福祉各論Ⅰ・Ⅱ (障害者福祉論)	2+2	2 年次～
2	児童福祉論	社会福祉各論Ⅰ・Ⅱ (児童福祉)	2+2	2 年次～
3	老人福祉論	社会福祉各論Ⅰ・Ⅱ (高齢者福祉)	2+2	2 年次～
4	地域福祉論	社会福祉各論Ⅰ・Ⅱ (地域福祉)	2+2	2 年次～
5	心理学	心理学Ⅰ・Ⅱ	2+2	1 年次～
6	社会学	社会学Ⅰ・Ⅱ	2+2	1 年次～
7	社会保障論	社会保障総論Ⅰ・Ⅱ	2+2	1 年次～
8	法学	日本国憲法	2	1 年次～